

投稿

- ・ 舞鶴で外国人定住者パーティに参加
- ・ 立命館土曜講座で平和を考える

阿部正巳

### 外国人定住者の悩みは若者と

#### 交流できる場がないこと

9月13日に舞鶴コワーケーション・ビレッジ主催による『外国人定住者パーティ』が舞鶴赤れんがパーク内のオープンテラスで開催されました。

私はアメリカのカリフォルニア出身のグラシさんなどとお友達になりました。食事とお酒持ち込み自由のパーティでした。

舞鶴在住外国人のうちアメリカ人1名、ウズベキスタン人4名合計5名の若者たちが参加しました。彼らの悩みは舞鶴にはヴィーガン料理や精進料理のレストランがほとんどないこと。舞鶴の若者と交流できる場がないこと。娯楽施設があまりないことなどでした。

これからは交流できる場を提供していきたいと思います。

少子高齢化が進む中、日本に興味を持つ在日外国人の若者たちと交流し、国際感覚を養うことが大切です。9月17日



### 安齋郁郎名誉教授の講演

『立命館土曜講座』 8月5日に『立命館土曜講座』をズームにて受講しました。演題は『国際平和ミュージアム・リニューアル奮闘記』でした。立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長安齋氏による講演でした。京都の『戦争展』とも関わり深いミュージアムこそがSDGsが示す世界を実現する原動力となる立命館の教育・研究の質的向上に貢献していくとのことでした。

『京都も原爆投下の目標だった』1945年5月にアメリカの原爆投下目標選定委員会議事録には原爆投下の目標地点は A. Kyoto B. Hiroshima C. Yokohama D. Kokura と記されていた。

『この世は不思議な世の中だ』1年間に全世界で飢え死にする人は約1000万人。つまり3秒に1人飢え死にしている。

『これは他人事ではない』2019年の日本の廃棄食糧は1年間に621万トンで世界の食料援助は1年間に320万トン。実に日本では1年間に世界の食糧援助の2倍の食糧を廃棄していることになる。

【感想】立命館土曜講座は衣笠キャンパスへ行かなくても、自宅でズームにより受講できるようになった。立命館国際平和ミュージアムもリニューアルされ維持されているのは素晴らしい。今後も平和や食糧問題などに関心を持って受講していきたいと思います。受講後メールにて動画 URL が送付され、約1か月動画が復習できます。

立命館土曜講座チラシ